

平成21年11月12日

各 位

会 社 名 スターツコーポレーション株式会社  
代表者の役職名 取締役社長 河野 一孝  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 8 8 5 0 )  
問い合わせ先 経理部長 村松 久行  
T E L ( 0 3 ) 6 2 0 2 - 0 3 7 7

当該子会社（スターツ出版株式会社）の業績予想の修正について

当該子会社でありますスターツ出版株式会社は、平成21年8月6日付同社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました同社の平成21年12月期（平成21年1月1日～平成21年12月31日）の通期の業績予想につきまして、別紙資料のとおり、修正いたしましたので、お知らせいたします。

なお、当該修正に伴います当社の連結業績に及ぼす影響は軽微であります。

以 上

各位

上場会社名	スターツ出版株式会社
代表者	代表取締役社長 菊地修一
(コード番号)	7849)
問合せ先責任者	執行役員管理部長 金子弘
(TEL)	03-6202-0311)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年8月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成21年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,400	100	120	65	3,385.42
今回発表予想(B)	3,400	170	200	105	5,468.75
増減額(B-A)	0	70	80	40	
増減率(%)	0.0	70.0	66.7	61.5	
(ご参考)前期実績 (平成20年12月期)	3,557	22	39	1	55.62

### 修正の理由

第2四半期累計期間において、コスト構造改革や発行点数の絞込みなどを実施してきたこともあり、売上は低成長ながらも収益体質づくりを積極的に実施してきたことが奏功し、平成21年8月6日に減収増益の業績予想修正を発表させていただきました。さらに第3四半期においては、「オズマガジン」や「メトロニッツ」などの主力雑誌の広告受注が好調に推移し、インターネット事業においても強力に推進している「オズモール」における手数料ビジネスが着実に売上を伸ばしました。一方、昨年から継続して行ってまいりましたコスト削減の施策も全社的な収益改善に大きく貢献し、この傾向は第4四半期においても維持できるものと予想しております。

よって第3四半期までの業績及び上記の理由から通期業績予想におきましては売上34億円(前回予想比変わらず)、営業利益1億70百万円(前回予想比70百万円増)、経常利益2億円(前回予想比80百万円増)、当期純利益1億5百万円(前回予想比40百万円増)と修正させていただきます。

以上